

令和8年度 四つ葉学園 小中一貫教育グランドデザイン

三条市教育プラン
【目指す子ども像】
「ふるさと三条」を愛し、
誇りに思う子ども

教育の重点(柱)

家庭・地域と連携した教育の充実

三条市学校教育の目標

子ども自らが未来を拓くための生きる力(「確かな学力」「豊かな心・個性」「健やかな身体」)を育む

- 1 家庭学習習慣の確立 2 望ましい生活習慣の育成 3 かかわる活動の充実



「目指す児童生徒像」

人とのつながりを大切にし、
感謝の気持ちを持ち 地域に貢献できる子ども

三条市小中一貫教育のねらい

- (1) たくましく、すこやかに生きる力の育成
(2) 心身の発達を考慮した見通しのある連続性の確保
(3) 中学校区で一体となった教育環境づくり

各校の教育目標



★ 推進組織 ★

四つ葉学園小中一貫教育推進会議
学園CS会議 学校CS会議

【3小学校で開催】
地域の案内人と
小中学生防災さんぽ

各運営部会

学園校長会 教頭会
教務主任会 運営部長会

財務部

評価・広報部

特別支援教育部

学力向上部

健康・体力向上部

豊かな心の育成部

防災教育部

学校保健委員会

【ブリッジスクール】
三小合同クラスへの
中学校体験授業

四つ葉学園キャリア教育

《 取組事項 》

「課題対応能力・キャリアプランニング能力」「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」を育成

- ① 地域の人材や教育資源を活用する教育活動
② 児童生徒間の交流・絆を深める交流活動
③ 自己調整力を育成する教育活動

- 学力向上部
豊かな心の育成部
健康・体力向上部

- 防災教育部
特別支援教育部
学校保健委員会

- ④ 発信活動
評価・広報部

学力向上部

『自ら学ぶ子ども』

- 各期の発達段階に応じた指導の工夫
・「学びのガイド」による学ぶ構えの点検
・家庭学習習慣の推進(6月・11月)
*学習時間(学年×10分)確保の取組
- 小中交流授業研修の実施(年4回)
- 各校での学力分析の推進と授業改善(通年)
- 小中一貫教育カリキュラムの活用
・中1NRT分析会(7月)
・カリキュラムの確認・見直しと評価の工夫(7月)
- タブレットの利活用

豊かな心の育成部

『自分からあいさつし、かかわりをもとうとする子ども』

- 豊かな心を育む交流活動と教育の推進
・三小、小中交流の推進(通年)
・いじめ見逃しゼロスクール運動の推進(11月)
- 心の教育の推進
・地域、保護者とともに推進する「あいさつ運動」(4月・9月・1月)
・人間関係づくりの活動の充実
- 進級・進学へのなめらかな接続
・中1ギャップ解消プログラム(小6と中1合同行事)の充実と改善
・児童生徒の配慮事項等の情報共有と共通実践(3月)

健康・体力向上部

『自らの生活習慣を見つめ、
進んで健康づくりと体力づくりをする子ども』

- 望ましい生活習慣の育成
・健康生活向上習慣の取組(6月・10月)
*眠育メソッド(入眠時間の固定化)の継続
- 学園学校保健委員会の開催(12月)
- 体力向上の取組
・体力向上カードの小中共有化(4月)
・小6陸上体験教室(7月)
・体力テストの結果分析(7月)
- 児童生徒の健康に関する情報交換(3月)

9年間の学びの中で絆を深め、ともに伸びる子どもの育成

防災教育部

『自己の命を守り地域の安全に貢献する子ども』

- 各小学校を会場として行う地域防災教育

三小・小中交流

- 三小交流(小1～小6)⇒人間関係づくり
- ブリッジスクール(年2回)
・中学校生活の体験による緩やかな接続
・授業・部活動・委員会活動等

評価・広報部

- 評価活動
・各活動の評価と公表
・年度の取組を振り返るアンケートの実施(児童生徒、保護者、地域代表、教職員対象12月・1月)
- 広報活動
・四つ葉学園小中一貫だよりの発行(児童生徒・保護者・地域対象に年3回発行)
・各校の学校だよりによる保護者・地域への発信

特別支援教育部・校内教育支援センター

- 学園交流活動
・交流会(7月)・ライオンズチャレンジ教室への参加
・ウインターフェスティバル(12月)
- きめ細かな指導と小中連携
・9年間見通した個別の支援計画の作成と、児童生徒の継続した見取り、教職員の情報共有、チーム支援
- 研修
・特別支援教育に関する研修の充実
・不登校に関する研修の充実

★ 四つ葉学園小中一貫教育の構想図 ★

